

# 中国工場視察ツアーの報告

中国プロジェクト  
飯塚孝洋



この度、2016年6月1日から3日にかけて上海山田工具・鄭州ダイヤモンドの工場視察ツアーを開催させて頂きました。お客様9名、京二からは6名、計15名で工場を視察してきましたのでご報告いたします。

## 上海山田工具

2016年6月1日に、上海山田工具の工場に伺いました。

2001年創立、従業員200人、設備は2016年に計182台、2015年売上8000万元。社長40歳 平均年齢29歳ととても従業員が若い会社です。

### 会社沿革

- 2001年 会社創立 主な製品：PCD標準インサート類
- 2004年 主な製品：PCD、CBN非標準類、ホルダ類製品
- 2006年 主な製品：PCDストレートシャンクリーマ類



- 2007年 VOLLMER、EWAG、加工センターなど先進設備の導入 主な製品：複合総型リーマ類
- 2010年 業務、開発研究、設計、製造、サービスのシステムを完備し、自動車部品に全面的に加工応用案を提供

上海山田はダイヤモンド工具メーカーです。

PCDの原材料はエレメントシックス・ダイヤモンドイノベーションのダイヤモンド素材を採用しています。また、海外の技術、設備を導入しており安定した品質を保証しています。

工場を視察した第一印象はとても工場内が綺麗で清潔な印象を受けました。工場は2階建てになっており2階に設備が並んでいました。日本ではあまり見たことがない光景に驚きました。

真新しい工場の各部門の部屋には広くスペースが確保されており、確認したところ新しい設備を導入予定のためスペースを確保しているとのことでした。今後、まだまだ新しい設備を導入し会社を発展するために設備投資にも力を入れていました。

工場内は製造、技術、生産技術、品質、設備の

5部門にわかれていて加工工程の導線もしっかりしていて無駄なく仕事ができる工夫がされていました。

検査工程では2重検査が標準化しており、製造している作業員が途中途中で検査をして検査作業員がもう一度検査をして出荷する流れができていました。また、バーコード管理により製造した作業員が誰かすぐわかるようにシステム化されていました。

上海山田工具はまだ日本での需要が少ないため、今後皆様にもっと広められるように営業活動をしていきたいと思います。今回の工場視察で自信を持って勧められるメーカーだと改めて実感しました。

## 鄭州ダイヤモンド工具

翌6月2日に、鄭州ダイヤモンドに伺いました。

1997年創立、従業員500名以上、4500品以上の製品を取り扱っています。

工場の他に中国国内に4つの事務所を展開しています。

代理店システムを採用し中国国内以外の日本、ヨーロッパ、アメリカ、東南アジアにも広い販売網があります。

中国工具メーカーのトップレベルにある同社はCBN・PCD特殊工具専門メーカーであり2008年にはISO9001を取得しています。

PCDにはエレメントシックス、ダイヤモンドイノベーションのダイヤモンド素材を採用し、安定した品質を



保証しています。また、原材料であるダイヤモンド素材を幅広く取り扱う事ができる為、今後の確次第で更なるコスト削減が可能との事です。

豊富な材種展開で国内、国外の自動車産業を中心に多くのユーザーに供給しています。

工場視察では、インサート研磨工程、エンドミル研磨工程、検査工程、ロー付け工程を視察しました。工場内には研磨機、放電加工機、測定器などが並べられ、設備はどれも海外のメーカーを導入しており日本に負けない設備が並んでいました。自信を持ってお客様にご紹介できるメーカーとの印象を受けました。

1ロットの少量から製造が可能で様々な特殊品の製造に長けています。

図面や工程指示書への改善が適切に盛り込まれていることを確認できました。

質疑応答では、鄭州ダイヤモンドが他社に負けない理由を聞かれ「製造する際に難易度ごとに最適な設備・工程を選択し製造する。最善の選択をすることにより品質、コスト削減などを可能にしている。」との説明を頂きました。

その他にも砥石の番手の指定なども出来、ユーザーと親密により良い製品を製造しています。

今回、工場視察を振り返り設備、工場に恵まれ今後更なる成長をする会社と改めて実感しました。

